

北陸地方整備局入札監視委員会・事務局
資 料 配 付

配付 平成28年12月28日
日時 本資料の配付をもって解禁

北陸地方整備局入札監視委員会第二部会
第3回定例会議を開催
— 審議概要を公表します —

北陸地方整備局入札監視委員会第二部会は、平成28年度第3回定例会議を12月13日(火)に北陸地方整備局で開催し、平成28年7月から9月までの間に発注した工事、建設コンサルタント業務等、役務及び物品の調達の中から抽出された6件の事案について、入札及び契約の過程並びに契約の内容について審議を行いました。

審議の概要について、別紙のとおりお知らせします。

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」において第三者の意見を適切に反映する方策を講ずることとされていることを踏まえ、公共工事の入札及び契約の過程並びに契約の内容の透明性を確保するために、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識経験等を有する者で構成する第三者機関であり、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約についての審査等の事務を行います。委員会には第一部会と第二部会があり港湾空港関係は第二部会で審議されます。

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ 新県政記者クラブ
富山県政記者クラブ 石川県政記者クラブ
福井県政記者クラブ

問い合わせ先

北陸地方整備局入札監視委員会・事務局
電話 025-370-6650 (経理調達課)
契約管理官 外山 幸博
経理調達課長 高橋 哲雄

北陸地方整備局入札監視委員会（第二部会第3回定例会議） 審議概要

開催日及び場所		平成28年12月13日（火） 「北陸地方整備局」（新潟市中央区美咲町1-1-1）	
委員		部会長 鈴木 高志（弁護士） 出席	部会長代理 池田 文美（公認会計士） 出席
		委員 根岸 睦人（新潟大学准教授） 出席	部会委員現在数3名 出席3名
審議対象期間		平成28年7月1日～平成28年9月30日	
抽出案件		総件数 6件	（備考）
建設工事	一般競争入札方式（WTO対象外）	3件 新潟港海岸（西海岸地区）飛砂防止対策工事 伏木富山港（富山地区）岸壁（-10m）（2号）（改良）本体工事 金沢港（大野地区）防波堤（西）（改良）消波工事（その1）	
夕建 ン設 トコ 業ソ 務サ 等ル	簡易公募型競争入札方式（総合評価落札方式）	2件 敦賀港（鞠山北地区）国有港湾施設現況調査及び維持管理計画書作成業務 金沢港（南地区）岸壁（-7.5m）（改良）基本設計	
役 務 品 及 び	一般競争入札方式	1件 電子計算機賃貸借	
委員からの意見・質問、それらに対する回答等		意見・質問	回 答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容		な し	

意見・質問	回 答
<p>【入札・契約手続の運用状況等】</p> <p>〔入札方式別発注工事等一覧〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>〔指名停止等の運用状況一覧表〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>〔再度入札における一位不動状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>〔低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>〔談合情報等の状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>【抽出案件】</p> <p>1 建設工事：空港等土木工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「新潟港海岸（西海岸地区）飛砂防止対策工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一回目の入札価格と二回目の入札価格の開差の理由は何か。 ・提示した資料が誤解されることはよくあるのか。 ・工事内容的には簡易な工事と思われるが、入札参加者が二者と少ない理由は何か。 ・落札率が63%と低い理由は何か。 ・一回目の入札で予定価格と開差があった場合、入札を取り止め、再度入札参加手続きを取るといったことはないのか。 また一回目の入札で開差が大きい場合、2回目の入札前に仕様内容の説明を行う事はよく行われるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一回目の入札で予定価格と開きがあり、仕様書の内容の解釈が違ふと判断し、仕様内容の説明をしたところ、仮設構造物の築造を本施設の築造と誤解していたことが判明した。 それを踏まえて第二回の入札をした結果、この開差となった。 ・今回は施工実績要件に本施設の築造を求めたため、たまたま勘違いされたのではないか。 ・簡易な工事のため利幅が少ないと思われること、発注時期が年度後半のため、技術者の確保が難しかったことが原因と考えている。 ・落札者は当事務所と契約実績がなかったため、受注実績を得たいことから受注意欲が高かったのではないかと推測している。 ・一回目の入札で予定価格超過となった場合、二回目の入札を行うこととなっている。 <p>状況によって判断することとなるが、今回の様に仕様書の内容の解釈に問題があると思われることから、発注者の意図が正しく伝わるように説明を行った。</p>

意見・質問	回 答
<p>2 建設工事：港湾土木工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「伏木富山港(富山地区)岸壁(-10m)(2号)(改良)本体工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本案件は総合評価の評価タイプはチャレンジ型を採用し、あわせて発注ランクも拡大している。 両方とも競争性確保が主旨と思われるが、どのような順番で方式を決定してるのか。 ・加算点が低い者が受注しているが、これは落札者の受注意欲が高かったということか。 一般管理費はどういう経費か。 ・辞退している入札者があるが、その辞退理由は何か。 <p>3 建設工事：港湾土木工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「金沢港(大野地区)防波堤(西)(改良)消波工事(その1)」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合評価の評価タイプが「週休二日確保型」であるが、この評価タイプが制定された背景は何か。 ・「週休二日確保型」以外にも建設業の担い手確保の意図から行われているものはあるのか。 ・「週休二日確保型」とは、工事期間中に必ず週休二日を取るということか。 <p>また、「週休二日確保型」の提案をどのように評価するのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「週休二日確保型」以外に労働環境改善のための評価タイプはないのか。 ・入札調書に「法定福利費事業主負担概算額」が記載されているが、何のために記載しているのか。 チェックしているのか。 ・「週休二日確保型」の場合、積算方法は変わってくるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最初に工事の規模から発注ランクを決定し、更に参加が増える方式としてチャレンジ型を採用した。 昨年度実施した同種の工事では標準型を採用したが、入札参加者が少なかったことからチャレンジ型とした。 ・落札者は受注意欲が高く、特に一般管理費を低減して入札している。 一般管理費とは主に本社支店の人件費等に当たる部分であり、この固定費を削ってでも落札したいという意味で入札に臨んだものと推測される。 ・他工事を落札したため配置予定技術者が配置できなくなったことから辞退したと聞いている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「週休二日確保型」は、建設業の担い手確保のため、作業員の方の労働環境改善という観点から、今年度から試行を始めた。 ・若手技術者の育成・登用を目的に、熟練技術者とセットで若手技術者を技術者として配置する制度がある。 ・土日に休日を取ることを原則とし、土日に休日が取れなかった場合、代休を取って必ず週休二日を確保するもの。 週休二日の確保が可能な提案かを確認し、不可であれば失格とする。 ・現場にきれいなトイレを設置するといった事は行われているが、労働環境改善のための評価タイプは「週休二日確保型」以外ない。 ・「法定福利費事業主負担概算額」は国と受注者が法定福利費を含んだ金額で契約していることを示すため記載している。 法定福利費として負担した金額は確認していないが、施工体制台帳により社会保険に加入しているかは確認している。 ・変わらない。
<p>4 建設コンサルタント業務等：建設コンサルタント 簡易公募型競争入札方式（総合評価落札方式）</p> <p>「敦賀港(鞠山北地区)国有港湾施設現況調査及び維持管理計画書作成業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札者の入札金額が全て近い金額となっているが、価格の算定がしやすい業務か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積算基準は公表されており、見積参考資料も提供されていることから、精度の高い入札金額の算定は可能と考える。

意見・質問	回 答
<p>・無効者は技術評価点上、評価テーマの点数が高いが、合計点は二番手となっている。評価テーマ以外の点数が低かったということか。</p> <p>・入札調書に「評価テーマ：複数年で維持管理計画書を適切に作成するための留意点について」となっている理由は何か。</p> <p>5 建設コンサルタント業務等：建設コンサルタント簡易公募型競争入札方式（総合評価落札方式） 「金沢港(南地区)岸壁(-7.5m)(改良)基本設計」</p> <p>・履行確実性度はどのように評価しているのか。</p> <p>6 役務及び物品：役務の提供 一般競争入札方式 「電子計算機賃貸借」（WTO対象）</p> <p>・一者、電子計算機の高さが不適合としているが、詳細を聞きたい。</p> <p>・電子計算機の全ての高さが求める高さでないと不可ということか。</p> <p>・電子計算機のリースは一般的な契約であり、市場価格などの相場が存在するのではと考えるが、今回のように半値以下の落札率となるものなのか。</p> <p>・本件の次に何か関連した別の契約があるのか。</p> <p>・電子計算機のリース契約の積算については、全国的な基準等はないのか。</p> <p>・物品の調達契約について、リース契約または購入契約のいずれかを選択する基準等はあるのか。</p>	<p>・過去の実績の項目の得点が低かった。</p> <p>・来年度に工事を施工する部分も含めて、一体の施設となることを考慮した維持管理計画書を作成を求めたため。</p> <p>・入札金額が調査基準価格以上であれば業務の履行は可能と判断して1と評価し、以下であれば、追加資料を提出させ、業務内容に応じた費用の計上、技術者への適正な報酬の支払い、再委託先への適正な支払い等の項目を審査し、評価する。</p> <p>・提案された電子計算機は、手前から奥に向かって高くなっており、奥側の高さが満足していなかった。</p> <p>・求める仕様以外の製品の提案を認めることは、公平性の観点から出来ない。</p> <p>・受注意欲が高かったため、低落札率になったと考えている。</p> <p>・ない。</p> <p>・パソコン自体のモデルチェンジも多く、当局が求める構成の品物の価格の設定がないため、全国的な基準というものは無い。</p> <p>・コンピュータのように陳腐化が激しいものについてはリース、陳腐化しない長期間使用に耐えるものについては購入としている。</p>